# (臨床研究に関するお知らせ)

# 和歌山県立医科大学附属病院に入院し緊急コールでの対応を受けた患者さんへ

和歌山県立医科大学附属病院では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用させて頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合や ご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

### 1. 研究課題名

緊急コール発生時の現状調査

### 2. 研究責任者

和歌山県立医科大学附属病院 HCU 看護師 日置 真弓

#### 3. 研究の目的

当院では、患者さんが急変した際により適切な医療を受けることができるよう、緊急コールシステムを整備して運用しています。患者さんが急変したときには、緊急コールをおこなうことで、医師や看護師が応援に駆け付け、チームとして患者さんの治療に全力を尽くしています。今回はその緊急コールの状況を振り返って課題を明らかにし、今後の教育や指導に活かすことを目的としています。

### 4. 研究の概要

#### (1)対象となる患者さん

令和元年4月1日から令和3年3月31日までの期間中に、和歌山県立科大学附属病院に入院し、 緊急コールの対象となった方

# (2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、患者さんの基本情報(性別、年齢、疾患名)、緊急コール時の状況(発見者やバイタルサイン、治療内容など)に関する情報です。

### (3) 方法

上記のデータを電子カルテから収集し集計して分析します。

### 5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

#### 6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

#### 7. 資金源及び利益相反等について

研究責任者・分担研究者の研究期間の研究に係る報告すべき利益相反はありません

### 8. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学附属病院 HCU 看護師 日置 真弓

TEL: 073-447-2300 内線 2435 E-mail: m-iwai@wakayama-med.ac.jp